

## 鹿児島島巨石爆破イベント開催!!

### 高城工場で鹿児島初の試み



発破作業の瞬間と噴煙を上げて崩れる様子

【噂の土木応援チーム デミーとマツ】。社員の皆さんの中でどれ位の方がご存じでしょうか？長崎大学の講師であるデミーこと出水享さんと工学博士のマツこと松永昭吾さんのコンビ。彼らの依頼から始まった今回のイベント。【鹿児島島巨石爆破イベント】

鹿児島県で初の試みとなる今回のイベントは、8月10日に高城工場で開催されました。このイベントには、遠くは石川県から地元の方々まで親子合わせて80名を超える方々や南日本放送などのメディアの方々も多く来場されました。

まずデミーとマツのお二人や宮脇本部長・鹿児島砕青会の横山会長の挨拶があつてから、採掘場へ移動し、参加者全員でカウントダウンをして2カ所発破を行いました。その後子供達は、32tダンプやタイヤショベル等への試乗体験やアラゴフロックの実験・碎石の重量当てなどにも挑戦し、夏休みの思い出の1ページになったのではと思います。

最後に参加者の皆さんにアンケートに協力して頂きました。その中には、【大きな機械に乗れて楽しかった。】、【爆破の音が大きくてびっくりした。】という感想や【暑い中ありがとう。】、【これからも頑張ってください。】など御礼の言葉やエールを書いてくれた方もいらっしゃいました。

高城工場の皆さんや当日ご協力頂きました営業本部や各工場の皆さんご苦労様でした。またこの日の模様は動画撮影をしており、来年の60周年式典でも披露する予定です。

## ドローンを使ってみんなで記念撮影!!



デミーさん撮影

# 鹿児島巨石爆破イベント当日の様子



間近で発破の様子を見学



32tダンプに乗ってみよう



ショベルのバケットの中を集まれ



重量当てに挑戦中



火薬について取材陣に説明する  
東別府社長と上村次長



新聞記者の方に取材を受ける東別府社長

## 研修会報告

～5年未満社員研修会～



8月24日(土)ホテルグリーンヒルにて、入社5年未満の社員を対象に研修会を行いました。社員の3人に1人が5年未満と言うこともあり、宇都総務部長と総務企画室の大島室長による自社及びグループ企業の概要や就業規則の講話をして頂きました。参加した社員の中には、このような研修があつて良かったという声が多かったです。東別府社長の「まず会社に慣れる」「挨拶をする」という言葉を肝に銘じて業に励むという声も多かったです。

# 協力業者の紹介 ～北陸宇部コンクリート工業株式会社～

第11回目は、原電プロジェクト遂行のためガイアテックに出向でいらっしゃっている方々の会社の紹介の第3弾で、【北陸宇部コンクリート工業株式会社】さんを紹介します。

北陸宇部コンクリート工業株式会社は、1970年1月富山県射水市で創業し、富山・高岡・射水地区の生コン需要にお応えしてきました。この射水市は富山市と高岡市の中間に位置し、当社は富山・高岡それぞれの生コン協同組合に加入しており、地場の建築・土木工事現場に生コンを供給、社会資本の整備に貢献しています。

当社は本年創業50周年を迎え、改めて関係各所のみなさまに感謝するとともに、今後もさらなる発展を遂げることを心に誓っております。



北陸宇部コンクリート工業株式会社

代表取締役 重国 泰祐



富山県地図

## 営業品目

生コンクリート製造・販売、セメント固化剤販売、土質試験  
セメント関連製品販売、貨物自動車運送事業

## 2019年3月期

生コン出荷量：46,290 m<sup>3</sup>

## 社員数

29名（内2名は、ガイアテック様へ出向中）

## 株式会社 ガイアテック様との繋がり

2017年に、宇部三菱セメント株式会社を通じ、ガイアテック様から川内原発での品質管理における人材派遣要請を受け、2017年6月から2名派遣し現在に至っております。

原電プロジェクトということで、大変厳しい管理体制の中、現地プラント内でもガイアテック様のサポートを頂きながら、出向中の毎原・林両名は頑張っており、大変貴重な経験を積ませて頂いております。

当社としましても、鹿児島県を拠点とする会社様と、このような繋がりができたこと大変感謝しております。

## 最後に…

当社は富山・高岡両協組に加入しておりますが、両協組とも北陸新幹線工事終了後は生コン需要が減少し続けアウト社の増加もあり、取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

しかし当社は富山県内最大のプラントミキサを所有し、ミキサ一車も大小あわせて18台所有、高強度コン等の多様な生コン需要に対応した体制づくりに取り組んでおり、2年前には3個1の工場集約化を実施しました。これからもガイアテック様とともに、そして関係各社様とともに飛躍して参りたいと考えております。

最後になりましたが、富山県は立山連峰を望める風光明媚で、ホタルイカ・白エビ・高志ガニなど海の幸が美味しいところです。ぜひ一度遊びに来てください。大変感謝しております。



北陸宇部コンクリート工業株式会社工場プラント



立山連峰

# 各部署・各工場の紹介

～みゆき工場～

ガイアテックには、関連工場を含め17の工場と幾つかの部署があります。  
第13回目は、ガイアテックの組織の中では最も新しい工場である【みゆき工場】について紹介します。

みゆき工場は東九州自動車道 国分I.C.から約2Kmの国道10号線沿いに位置し、昭和48年3月みゆき産業株式会社国分工場として生コンクリート操業開始、平成24年4月事業承継により株式会社ガイアテックみゆき工場として現在稼働しています。

加盟協組は始良伊佐地区生コンクリート協同組合 加治木支部で6社7工場あり、昨年度の工場出荷実績は19,787m<sup>3</sup>、出荷比率は官が38%、民が62%と京セラ鹿児島国分工場関連、マンション、住宅基礎工事など建築物が占めており、1日の出荷を見ても小口の現場数が多いのも特徴です。

工場メンバーは5月と7月に新入社員が1名ずつ増え、8月現在で検査係:4名(運転手兼務含む)、出荷製造係:2名(運転手兼務)、車輛係:7名、業務係:1名(国分工場兼務)、短時間雇用:1名と私を含めて16名で従事しています。

現在、原電プラントへの車輛と検査、吉田工場への人員の応援、また国分工場間との人員応援など工場間との交流にも心掛けています。

今回、残念ながら都合により2名が集合写真に参加できなかったのですが、皆で写真撮影が出来たことが良い記念となりました。

これからも安全第一、お互いに協力しながら風通しの良い職場づくりを目指し今まで通り、より良い製品をお客様の元に提供できるよう取り組んでいきます。

また、近くにお寄りの際は、気軽にお立ち寄りください。

【みゆき工場 工場長：安留 圭一郎】



みゆき工場のメンバー